

特集

世界と和歌山が近づいた理由

熊野と高野が存在する紀伊半島。古の昔より、信仰の原風景として日本中の人々が憧れた聖地である。奇岩奇石が踊る海岸線とそれらの自然に宿る伝承。日本最古とも呼ばれる温泉や日本の食の原点ともいえる醤油や味噌、鯉節の故郷。そうしたスピリチュアルであり、極めて日本的な風景が今、世界中から注目を浴びている。また進取の気質に富んだ紀州人の気質と、平安の時代から育まれたおもてなしの心。和歌山と世界は今こんなにも密接している。

現在、世界遺産の追加登録に向けて申請中の熊野参詣道大辺路、新田平見道の石畳